

RH303 シネコートスクリーン

アクリル樹脂素材の表面に拡散粒子をコーティングしたスクリーンで均一性のある映像を再現します。



■ コーティング

スクリーンの表面に拡散樹脂を均一に塗布（コーティング）しています。スクリーンゲインが低いほど拡散性が高く、視野角が広がり、ゲインが高いほど中心輝度が確保できますが拡散性が低く、視野角が狭くなります。

■ ティント加工

HC（ハイコントラスト）：
パワーポイントやCADなどのコンピュータデータを鮮やかに再現します。
NG（ニュートラルグレイ）：
適度なコントラストと階調表現に優れ、PCから動画再生まで一般的な用途に適します。

■ ノングレア処理（オプション）

通常は、スクリーンの片側だけの表面処理（視聴者側）ですが、プロジェクター側も表面処理することにより、映り込みを軽減させます。

※ノングレア処理の仕様は、短焦点レンズでのミラー反転時に選択してください。

■ 標準型式表

スクリーンサイズ	外形寸法(mm)			製品質量(kg)
	W	H	t	
72型	1510	1120	6	12.5
84型	1760	1310	6	16.5
100型	2080	1550	6	23.5
120型	2490	1850	9.5	33.5

RH303 は受注生産品です。規格外の条件の場合には、お問い合わせください。

■ 標準仕様

項目	
ピークゲイン	1.3(シネ13) / 2.5(シネ25)
水平垂直1/2輝度角	±36°(シネ13) / ±23°(シネ25)
水平実用視野角	90°
透過率	49%(シネ13) / 62%(シネ25)
材質	PMMA(アクリル)

■ スクリーンの構造

シネブラックスクリーン

シネブラックスクリーン
ノングレア仕様

RH303は平滑性の高いアクリル系の基材に拡散樹脂を均一に塗布した構造で、すぐれた光学特性と耐久性を発揮します。

映写室の奥行きの関係で、超短焦点レンズを用い、短いライトパスでミラー反転投写する場合、ミラー配置によっては、スクリーンの反射光がミラーに再反射してふたたびスクリーンの別の場所に像を結ぶゴーストのような現象が発生することがあります。

このようなケースが見込まれる場合は「ノングレア」タイプを選択します。このノングレアタイプでは、スクリーンの両面に加工が施されることとなります。ノングレア加工をしたスクリーンは左図のように、拡散樹脂コーティング面をプロジェクター側に配置して取り付けます。

いずれの場合も、視聴者側の照明がスクリーンに映り込まないようにすることで、コントラストの効いた画像を得ることができます。

■ ゲインチャート

